学校番号	１００１

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	倫理	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	高等学校「倫理」　（第一学習社）						
副教材等	高等学校　倫理ノート　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・人間としての在り方生き方について、ギリシア思想、キリスト教、仏教、儒教などの代表的な先哲の思想や芸術家とその作品を手掛かりとして広い視野に立って考える。
・現代の諸事象について、倫理的視点から主体的に課題を見いだし、探究する。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
人間尊重の精神生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解と思索を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
人格形成に努める実践的意欲を高める。
【学びに向かう力、人間性等】
他者と共に生きる主体として自己の確立を促し、良識ある公民として必要な態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	青年期における自己形成や人間としての在り方生き方などにかかわる基本的な事柄を、生きる主体としての自己確立の課題とつなげて理解し、人格の形成に生かす知識として身に付ける。	生きる主体としての自己の確立について広く課題を見いだし、人間の存在や価値などについて多面的・多角的に考察し探究するとともに、良識ある公民として広い視野に立って主体的かつ公正に判断できる。	人間尊重の精神と自己形成について関心を高め、人格の形成と生きる主体としての自己の確立に努める実践的意欲をもつとともに、これらにかかわる諸課題を探究する態度を身に付け、人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

前期	第1編　現代に生きる自己の課題と人間としてのあり方生き方	第1章　人間の心と自己形成 1)青年期の課題と自己形成 第2章　人間の存在や価値と宗教 1)ギリシアの思想 2)ユダヤ教とキリスト教 3)イスラーム 4)仏教 5)中国の思想 6)宗教や芸術 第3章　人間のあり方と社会 1)人間の尊厳 2)科学革命の時代と自然観 3)自由で平等な社会の実現 4)人間性の回復と主体性の確立	a:青年期を現在の自分のこととして、関心をもち、その課題に取り組もうとする意欲をもっている。先哲が考え実践したことが時間や空間を越えた普遍的な意義をもつものとして、或いは自己自身の生き方や在り方に深く関わるものとして関心をもって学ぼうとする意欲・態度をもっている。 b:　設定された主題について、その意義について正しく判断する力をもっている。 c:設定された主題について、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:設定された主題について、概念を使って考え、文章を書くことができる。	定期考査	定期考査	課題提出 授業態度 ワークシート 発問に対する応答
後期		第4章　現代の人間と社会をとらえる思想 1)現代の思想と人間像 2)生命への畏怖と社会参加 第5章　国際社会に生きる日本人としての自覚 1)日本固有の思想 2)外来思想の需要 3)町人意識のめざめと庶民思想 4)西洋思想との出会い	a:　先哲が考え実践したことが時間や空間を越えた普遍的な意義をもつものとして、或いは自己自身の生き方や在り方に深く関わるものとして関心をもって学ぼうとする意欲・態度をもっている。日本の風土や日本人の自然観・宗教観・倫理観について、それが長い歴史の中で培われた伝統的なものであり、現在の自分の生き方や在り方にもかかわるものとして関心をもって考えようとする意欲態度をもっている。 b:　設定された主題について、その意義について正しく判断する力をもっている。 c:設定された主題について、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:設定された主題について、その基本的概念を正しく理解している。	定期考査	定期考査	課題提出 授業態度 ワークシート 発問に対する応答

	第2編　現代の諸課題と倫理	第1章　自然や科学技術にかかわる諸課題と倫理 1)生命の問題と倫理的課題 2)地球環境の問題と倫理的課題 3)科学技術の進展と倫理的課題 第2章　社会と文化にかかわる諸課題と倫理 1)福祉の向上と倫理的課題 2)文化と宗教の影響と倫理的課題 3)国際平和と倫理的課題	a:現代の倫理課題について、政治や経済、社会、文化的状況を踏まえて関心をもち、考えようとしている。 b:　設定された主題について、現代の私たちにも深くかかわる思考であることを認識し、その現代的な意味について適切に判断することができる。 c:　設定された主題について、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:　設定された主題について、基本的な諸概念について正しく認識し、文章にまとめることができる。	定期 考査	定期 考査	授業態度 ワークシート 発問に対する応答

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度